

# 龍ヶ崎コロッケのあゆみ

龍ヶ崎コロッケは、龍ヶ崎市商工会女性部有志のおかみさんたちが、街おこしの取り組みとして考案した「まいんコロッケ」から始まります。平成12年6月に、龍ヶ崎市は中心市街地活性化のため、市街地活カセンター「まいん」（現 まいん健幸サポートセンター）を開設しました。まんがの「ま」とインターネットの「いん」のそれぞれの頭文字から名付けた公立のまんが図書館がありました。

当商工会女性部は、まいんに来た子供たちに思い出になる食べ物を届けたいと考え、考案したのが「まいんコロッケ」です。現在では、同女性部有志が引き継ぎ、龍ヶ崎本町商店街にある「チャレンジ工房とらすて」（龍ヶ崎コロッケ会館）を拠点に活動しています。



チャレンジ工房とらすて  
(龍ヶ崎コロッケ会館)

当商工会は、コロッケで龍ヶ崎を活性化しようと、平成13年7月から、商店街に面する公園で「まいんバザール」と称したイベントを始めました。現在も毎月第1日曜日に開催し、まいんコロッケの販売をはじめ、約30店舗が出店、ステージではイベントも行われる盛況ぶりです。

まいんコロッケがメディアに取り上げられると、龍ヶ崎市はコロッケの街として全国的に有名になりました。平成15年に、当商工会はコロッケを更なる活性化の起爆剤にするため、スーパーや飲食店、精肉店などと連携して「コロッケクラブ龍ヶ崎」を組織し、誕生したのが「龍ヶ崎コロッケ」です。（平成29年4月特許庁より地域団体商標取得）

平成21年には、龍ヶ崎市がコロッケで街おこしに取り組んでいる富山県高岡市、静岡県三島市と交流を図るため「コロッケの国 三国の共同宣言」を締結し「三コロ会」を結成しました。



第4回全国コロッケフェスティバル  
in龍ヶ崎(商店街大通り会場  
来場者68,000人)

平成25年11月、龍ヶ崎市と当商工会は市制施行60周年記念事業として「第1回全国コロッケフェスティバルin龍ヶ崎」を開催しました。現在では、三市の持ち回りで全国コロッケフェスティバルを開催しています。



第7回全国コロッケフェスティバルin龍ヶ崎(表彰式)

コロッケによる街おこしを始めて令和2年度で20年目になりますが、コロッケクラブ龍ヶ崎は、新作コロッケの開発や市外・県外のイベントへの出店など引き続き意欲的な活動に取り組んでいるところです。

# コロッケマップに英語版が登場!

龍ヶ崎第一高等学校・附属中学校の生徒たちが、外国人観光客や市内に住む外国人に龍ヶ崎コロッケを知ってもらおうと、自分たちでコロッケマップを翻訳し、英語版コロッケマップを制作!



さらに、龍ヶ崎コロッケの美味しさを伝えるべく、各お店を食レボしました!



## 月1回「ryucoro」も開催!

毎月、JR龍ヶ崎市駅前と関東鉄道龍ヶ崎線龍ヶ崎駅前で加盟店のコロッケを販売!人気のコロッケをおとめて買うことができます。

ryucoro  
JR龍ヶ崎市駅前  
毎月第2木曜日  
16:00~21:00

茨城県南部に位置する龍ヶ崎市。都心からもアクセスが便利で、歴史あり、自然あり、スポーツあり、グルメあり、住んでみると、とっても素敵な街です。

近年は、茨城県を代表するご当地グルメとして全国にその名を知られるようになった「龍ヶ崎コロッケ」。懐かしいおふくろの味から、洋食シェフによる本格派まで、市内のお店で食べることができます。皆様、美味しいコロッケを求めて、是非、龍ヶ崎においで下さい。心からお待ちしています。



龍ヶ崎市マスコットキャラクター  
まいりゅう